

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 レオン自動機株式会社
 コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括部長兼 (氏名) 宮岡 正 (TEL) 028-665-1111
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,748	4.5	392	1.5	404	△6.5	236	6.4
28年3月期第1四半期	5,501	17.9	386	—	432	—	222	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △241百万円(—%) 28年3月期第1四半期 482百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	8.84	—
28年3月期第1四半期	8.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	25,060	17,971	71.7	671.25
28年3月期	25,771	18,533	71.9	692.20

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 17,971百万円 28年3月期 18,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	12.00	19.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,900	△0.0	1,450	△16.8	1,500	△17.1	1,020	△10.4	38.10
通期	24,900	△0.8	2,530	6.7	2,570	2.0	1,800	5.2	67.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	28,392,000株	28年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,618,019株	28年3月期	1,617,945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	26,773,999株	28年3月期1Q	27,774,447株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策や日銀の金融緩和策による雇用や所得環境の改善が続く一方で、株価下落や円高の進行など不安定な動きにより、先行き不透明な状況で推移しました。

海外におきましては、米国では景気の拡大が継続しました。欧州では、個人消費主導の緩やかな拡大が続きましたが、英国のEU離脱決定による金融市場の混乱、難民流入問題や政情不安など新たな問題をかかえております。また、中国、新興国の経済成長率は減速しており、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、品質向上や生産効率化・省人化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、変化する市場環境や経営環境に対応するため、市場動向を調査し、レオロジー（流動学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化およびソフトの技術により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は5,748百万円（対前年同四半期4.5%増）、営業利益は392百万円（対前年同四半期1.5%増）、経常利益は404百万円（対前年同四半期6.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は236百万円（対前年同四半期6.4%増）となりました。

報告セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

〔食品加工機械製造販売事業〕

（国内市場の状況）

国内市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期2.0%減少しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
 - ・洋菓子業界でスーパーやコンビニ、通販向けの生産用として「火星機 CN020型」の販売が好調でした。
 - ・「火星機 CN600型」が中華まんの生産用として販売が好調でした。
 - ・火星機に接続して省人化が可能な「セットパンナー KP301型、KP302型」、クッキー生産用オプションの「重合ノズルソニックスライサー SK100型、SK400型」が和洋菓子業界に向けた販売が好調でした。
 - ・「ものづくり補助金」や「生産性向上設備投資促進税制」などの優遇制度が顧客設備投資を促進しました。
- 2) 製パンライン等の売上が前年より減少しました。
 - ・品質アップやバラエティー化に対応した「クッキー生産ライン」、「餅分割ライン」などの販売があり、また小型のパン生地分割機「EZデバイダー CX011型」がリテールベーカリー向けに販売を伸ばしましたが、大型ラインの販売が少なく売上が減少しました。

(海外市場の状況)

- ①アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期17.9%増加し、円ベースでは対前年同四半期5.0%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
 - ・「火星 KN550型」の調理食品業界への販売が好調でした。
 - 2) 製パンライン等の売上が前年より減少しました。
 - ・「クッキー生産ライン」、「ブレッドライン」等の販売がありましたが、大型ラインの販売が少なく売上が減少しました。
- ②ヨーロッパ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期31.0%増加し、円ベースでは対前年同四半期19.1%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より外貨ベースでは増加しましたが、円ベースでは減少しました。
 - ・クッキー生産用に「火星 KN171型」の販売が好調でした。
 - 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
 - ・中東で「クッキー生産ライン」の販売がありました。また、ブレッド生産用の「ツインデバイダー VX212型」の販売が前期に引き続き好調でした。
- ③アジア市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期89.8%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
 - ・中華まんや月餅を生産する「火星 KN550型、KN500型」の販売が好調でした。
 - ・ミニパンを生産する「2列火星 WN056型」の販売が好調でした。
 - ・月餅を生産する「火星 KN135型」の販売が好調でした。
 - ・チーズ入りハンバーグを生産する「2列火星 WN155型」の販売が好調でした。
 - 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
 - ・ミニパンを生産する「ミニパンパンニングライン」の販売があり好調でした。
 - ・ペストリー生地の分割用に「ストレスフリーデバイダー VX121型」の販売があり好調でした。

修理その他は、国内と海外で売上が前年より増加しました。

〔食品製造販売事業〕

- ①国内市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期9.7%増加しました。
 - ・(有)ホシノ天然酵母パン種で、大手ユーザー向けのホシノ天然酵母パン種の販売が好調でした。
- ②アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期1.5%増加しましたが、円ベースでは対前年同四半期9.5%減少しました。
 - ・オレンジベーカーリーで、既存顧客および新規スーパーなどへの販売が好調でした。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて375百万円減少し、11,044百万円となりました。これは、現金及び預金が854百万円減少、受取手形及び売掛金が21百万円増加、商品及び製品が183百万円増加、仕掛品が289百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて335百万円減少し、14,016百万円となりました。これは、有形固定資産が435百万円減少、無形固定資産が11百万円減少、投資有価証券が136百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて711百万円減少し、25,060百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて42百万円減少し、5,204百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が285百万円増加、短期借入金が422百万円減少、未払費用が699百万円増加、未払法人税等が494百万円減少、前受金が297百万円増加、賞与引当金が382百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて107百万円減少し、1,883百万円となりました。これは、長期借入金が133百万円減少、繰延税金負債が27百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて150百万円減少し、7,088百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて561百万円減少し、17,971百万円となりました。これは、利益剰余金が83百万円減少、その他有価証券評価差額金が95百万円増加、為替換算調整勘定が593百万円減少、退職給付に係る調整累計額が20百万円増加したことなどによります。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末の71.9%から71.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間の売上高は概ね当初予想通りに推移しております。平成28年5月10日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更等)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ638千円増加しております。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,813,125	2,959,083
受取手形及び売掛金	3,198,697	3,220,084
商品及び製品	2,606,975	2,790,959
仕掛品	801,251	1,090,997
原材料及び貯蔵品	598,039	610,180
繰延税金資産	578,736	580,612
その他	331,467	256,972
貸倒引当金	△508,244	△464,665
流動資産合計	11,420,049	11,044,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,754,124	12,387,582
減価償却累計額	△8,261,883	△8,080,105
建物及び構築物(純額)	4,492,241	4,307,477
機械装置及び運搬具	7,300,154	6,851,226
減価償却累計額	△5,165,375	△4,923,433
機械装置及び運搬具(純額)	2,134,778	1,927,792
工具、器具及び備品	1,800,949	1,756,224
減価償却累計額	△1,619,037	△1,583,425
工具、器具及び備品(純額)	181,912	172,799
土地	5,074,602	5,015,261
リース資産	116,899	109,251
減価償却累計額	△73,004	△65,951
リース資産(純額)	43,894	43,300
建設仮勘定	29,396	54,812
有形固定資産合計	11,956,825	11,521,443
無形固定資産	283,762	272,103
投資その他の資産		
投資有価証券	698,487	835,029
退職給付に係る資産	1,237,418	1,239,168
その他	182,950	157,813
貸倒引当金	△7,736	△9,268
投資その他の資産合計	2,111,119	2,222,742
固定資産合計	14,351,708	14,016,289
資産合計	25,771,757	25,060,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	941,493	1,226,596
短期借入金	1,097,798	675,048
リース債務	19,073	18,126
未払費用	402,409	1,101,818
未払法人税等	647,420	153,321
前受金	705,988	1,003,818
賞与引当金	724,228	341,469
役員賞与引当金	66,300	11,400
その他	643,074	673,349
流動負債合計	5,247,786	5,204,949
固定負債		
長期借入金	830,648	696,666
リース債務	28,845	28,587
繰延税金負債	524,302	551,308
再評価に係る繰延税金負債	468,958	468,958
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	16,446	16,503
その他	48,457	48,354
固定負債合計	1,990,936	1,883,658
負債合計	7,238,722	7,088,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	10,768,033	10,684,899
自己株式	△782,593	△782,643
株主資本合計	24,397,939	24,314,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,723	146,213
土地再評価差額金	△5,369,745	△5,369,745
為替換算調整勘定	△407,448	△1,001,195
退職給付に係る調整累計額	△138,434	△118,120
その他の包括利益累計額合計	△5,864,904	△6,342,848
純資産合計	18,533,034	17,971,907
負債純資産合計	25,771,757	25,060,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,501,550	5,748,066
売上原価	2,988,302	3,122,175
売上総利益	2,513,247	2,625,890
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	78,195	87,458
荷造運搬費	161,164	168,949
貸倒引当金繰入額	3,230	1,741
販売手数料	96,861	136,137
給料及び手当	652,822	652,394
賞与引当金繰入額	183,931	188,932
役員賞与引当金繰入額	11,775	11,400
退職給付費用	63,652	61,080
旅費及び交通費	117,325	119,417
減価償却費	62,772	60,747
研究開発費	195,748	209,558
その他	498,901	535,551
販売費及び一般管理費合計	2,126,382	2,233,367
営業利益	386,865	392,522
営業外収益		
受取利息	543	918
受取配当金	9,688	9,976
物品売却益	3,402	2,309
為替差益	6,232	—
保険解約返戻金	1,323	23,701
電力販売収益	8,649	8,446
その他	32,098	28,891
営業外収益合計	61,937	74,243
営業外費用		
支払利息	8,930	5,915
為替差損	—	49,048
電力販売費用	4,535	4,349
その他	3,098	3,184
営業外費用合計	16,564	62,497
経常利益	432,237	404,268
税金等調整前四半期純利益	432,237	404,268
法人税、住民税及び事業税	306,902	192,175
法人税等調整額	△97,069	△24,632
法人税等合計	209,833	167,542
四半期純利益	222,404	236,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,404	236,726

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	222,404	236,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,467	95,490
為替換算調整勘定	183,086	△593,747
退職給付に係る調整額	14,288	20,313
その他の包括利益合計	259,843	△477,943
四半期包括利益	482,247	△241,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	482,247	△241,217

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,884,753	402,578	696,878	348,811	3,333,022
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	912,964	14,821	—	—	927,786
計	2,797,718	417,399	696,878	348,811	4,260,808
セグメント利益	348,094	2,659	30,529	98,197	479,480

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	2,043,068	125,459	2,168,527	5,501,550
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	927,809
計	2,043,068	125,483	2,168,551	6,429,359
セグメント利益	328,541	26,803	355,344	834,824

(注) 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ

(2) ヨーロッパ……………ドイツ、トルコ、フランス、ロシア、ポーランド

(3) アジア……………中国、香港、台湾、韓国

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	834,824
セグメント間取引消去	△63,460
本社一般管理費(注)	△384,499
四半期連結損益計算書の営業利益	386,865

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,847,126	422,864	830,272	662,155	3,762,419
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	790,537	7,115	—	23	797,675
計	2,637,663	429,980	830,272	662,178	4,560,095
セグメント利益	186,766	28,930	29,730	219,731	465,159

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	1,848,067	137,579	1,985,646	5,748,066
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	797,675
計	1,848,067	137,579	1,985,646	6,545,741
セグメント利益	201,604	33,181	234,785	699,945

(注)各区分に属する主な国又は地域

- (1)北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ
- (2)ヨーロッパ……………スペイン、ドイツ
- (3)アジア……………タイ、中国

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	699,945
セグメント間取引消去	78,897
本社一般管理費(注)	△386,319
四半期連結損益計算書の営業利益	392,522

(注)本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。